

県立工業技術センター研究課題評価シート【令和元年度】

[追跡評価]

No.	研究課題名	研究の概要及びその成果と活用	評価結果及び委員からのコメント	提案機関へのアドバイス
	主担当部署			
	研究期間			
7	<p>におい嗅ぎ付きGC/MSによる天然皮革のにおい分析</p> <p>皮革工業技術支援センター</p> <p>平成27年度 (1年間)</p>	<p>におい嗅ぎGC/MSにより、天然皮革のにおい物質を明らかにした。また、複合臭の分析シーズを蓄積した。</p> <p>【国際会議】 Washiya, H. <i>et al.</i>, Analysis of characteristic odor compounds in leather by GC-MS and GC-olfactometry, In Proceedings of the 34th IULTCS Congress 2017,88-92 (2017)</p> <p>【依頼講演】 兵庫県における皮革産業と臭気, 第58回大気環境学会年会臭気環境分科会,兵庫医療大学,平成29年9月</p>	<p>【達成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 兵庫県内の産業振興にとって有用で実用性の高い研究である。 GC/MS と官能評価を組み合わせたすぐれた臭い分析技術となっている。 研究が製品開発と結びついている。他分野への展開が期待できる。 皮革業界にとって大切な研究である。 	<ul style="list-style-type: none"> 皮革のにおい分析に限らず、分析を蓄積しビジネスに繋げて行って欲しい。 パネル数、評価項目をもっと増やしてはどうか。面白い研究である。 皮革に関して消臭に加え、よりよい可香技術になると期待している。 成果を特許やビジネスに繋げるアイデアを考えて欲しい。 においを客観的に評価することは困難であると思われるが、この研究成果を革製品のブランドカアップに繋げていただきたい。

[追跡評価]

No.	研究課題名	研究の概要及びその成果と活用	評価結果及び委員からのコメント	提案機関へのアドバイス
	主担当部署			
	研究期間			
8	<p>切削加工による微小歯車の製作</p> <hr/> <p>生産技術部</p> <hr/> <p>平成 27 年度 (1 年間)</p>	<p>切削加工により簡便に微小歯車の製作を実現した。</p> <p>日本機械学会情報・知能・精密機器部門講演会「磁気浮上ステージによる微細切削加工の計測と制御」(2017 年)、「6 自由度磁気浮上ステージによる微細切削加工」(2018 年)で公表した。</p>	<p>【達成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 切削加工について低コストであることは、特に中小企業製造業にとって必要性が高い。 日本はもとより世界的な展開も期待できる成果ではないだろうか。発表も大変わかりやすかった。 小型の設備でマイクロ加工が実現できたことは評価できる。 独自技術で特許を取得している。開発した磁気浮上ステージの技術は他分野でも利用可能である。 限られた分野への応用は成果を上げているが、最近のマイクロ加工では異種材料の加工も可能にしている。 高精度化と実用化に向けた開発が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 研究成果を活かして広い業界の応用を広めてほしいと思った。実用化に活かしてほしい。 切削加工の限界を追及することは重要であるが、代替プロセスの検討も行うべきではないか。 せっかくの開発成果を実用化に繋げるためには、何が必要か検討いただきたい。 実用化の検討が重要である。市場調査が必要。